

第5学年 総合的な学習の時間

まつさかしりつまつえしょうがっこう
松阪市立松江小学校

【学習目標】

- 総合的な学習として他の教科とのつながりをとらえ、広い視野を持って課題に取り組むことができる。
- 実生活の中から問いを見つけ出し、進んで情報を集めたり整理したりすることで解決し、それらを表現することができる。
- 自分自身の姿を見つめ、なかまとより良く関わろうとすることができる。



【学習を進めるにあたって】

使用教材	
教科書	
副教材	「郷土の偉人を知る 松浦武四郎」(タブレット) 防災ノート

持ち物		
総合ファイル	タブレット	防災ノート

【学習の約束】

- 前日までに学習内容を読んだり、疑問に思うことや大事だと思ふところに印をしたり、調べたりする等して、予習をしてみましょう。
- 授業では、気づいたこと等をワークシートに工夫して書きましょう。
- ワークシートなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【学習内容】

前 期	後 期
・「郷土の偉人 松浦武四郎」 松浦武四郎が蝦夷地のことを調べようと決意した経緯や、アイヌの人々とのように関わり、どんな思いをこめて「北加伊道」と名付けたかについて学ぶ。そして、松浦武四郎の業績や生き方について学ぶ中で、心に残ったこと、これからの自分の生き方に活かしていきたいことを考える。 ・「防災について考える」 大地震、台風、風水害の災害が起こったときに予想される危険や身の守り方を考え、いのちを守る行動を意識する。	・「防災について考える」 大地震、台風、風水害の災害が起こったときに予想される危険や身の守り方を考え、いのちを守る行動を意識する。 ・「6年生を送る会」 これまでお世話になった6年生への感謝の気持ちを表す会の内容を考えた り、心を込めてプレゼントを作ったりすることを通して、次の学校のリーダーとしての自覚を持つことへとつなげる。

【評価の観点および場面・方法】

評価の観点		評価の場面・方法
技能 ・知識 ・思考 ・表現 ・主体的に学習に	単元全体を通して、よい点や学び、成長の様子を記述で表します。	発言・発表 授業の様子 グループ活動の様子 ワークシート